



2024年12月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2025年2月13日

東

上場会社名	A p p B a n k 株式会社	上場取引所
コード番号	6177	URL http://www.appbank.co.jp/
代表者 (役職名)	代表取締役社長	(氏名) 白石 充三
問合せ先責任者 (役職名)	管理部長	(氏名) 渡邊 泰弘
定時株主総会開催予定日	2025年3月28日	配当支払開始予定日
有価証券報告書提出予定日	2025年3月28日	—
決算補足説明資料作成の有無	: 有	
決算説明会開催の有無	: 有 (証券アナリスト向け))

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期の業績 (2024年1月1日～2024年12月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	994	110.7	△235	—	△241	—	△239	—
2023年12月期	471	61.8	△283	—	△289	—	△501	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
2024年12月期	円 銭 △19.19	円 銭 —	% △362.2	% △108.8	% △23.6
2023年12月期	円 銭 △49.35	円 銭 —	% △294.2	% △115.0	% △60.2

(参考) 持分法投資損益 2024年12月期 一百万円 2023年12月期 一百万円

(注) 2023年12月期及び2024年12月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
2024年12月期	百万円	281	百万円	70	% 22.0	円 銭 4.53
2023年12月期	161		77		% 43.4	6.37

(参考) 自己資本 2024年12月期 62百万円 2023年12月期 70百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
2024年12月期	百万円 △227	百万円 △14	百万円 236	百万円 70
2023年12月期	—	—	—	—

(注) 2023年12月期は連結業績を開示しておりましたが、2024年第2四半期(中間期)から非連結での業績を開示しております。そのため、2023年12月期のキャッシュ・フローの状況については記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 %	純資産 配当率 %
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年12月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	百万円 —	% —	% —
2024年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2025年12月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

3. 2025年12月期の業績予想 (2025年1月1日～2025年12月31日)

2025年12月期の業績予想につきましては、現時点では業績に影響を与える不確定な要素が多く、合理的な業績予想の算定が困難であるため記載しておりません。詳細につきましては、添付資料4ページの(4)今後の見通しをご参照ください。

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(2) 発行済株式数（普通株式）

- | |
|---------------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） |
| ② 期末自己株式数 |
| ③ 期中平均株式数 |

	2024年12月期	13,720,500株	2023年12月期	11,015,500株
2024年12月期	14,643株	2023年12月期	14,643株	
2024年12月期	12,472,837株	2023年12月期	10,168,854株	

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

（決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法について）

当社は、2025年2月21日（金）に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定であります。当日使用する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定であります。

（「事業計画及び成長可能性に関する事項」の開示予定期について）

「事業計画及び成長可能性に関する事項」資料につきまして、前年度分は2024年3月28日及び2024年5月14日に開示いたしました。本年度分につきましては、現在内容を精査中であり、2025年3月下旬に予定しております当社第13回定時株主総会前までに発表する予定であります。

（個別業績の前期実績値との差異理由）

当事業年度においては、当社が構成するIP&コマース事業の売上高が減少いたしましたが、メディア事業の売上高が大きく増加したこと、売上高が前期比で110.7%増加いたしました。また、IP&コマース事業の売上高の減少及び売上原価の増加により同セグメントにおける収益性が低下いたしましたが、メディア事業の収益性が向上し、セグメント黒字となったことで、営業損失が減少いたしました。これらの要因により、前事業年度の実績値と当事業年度の実績値との間に差異が生じております。